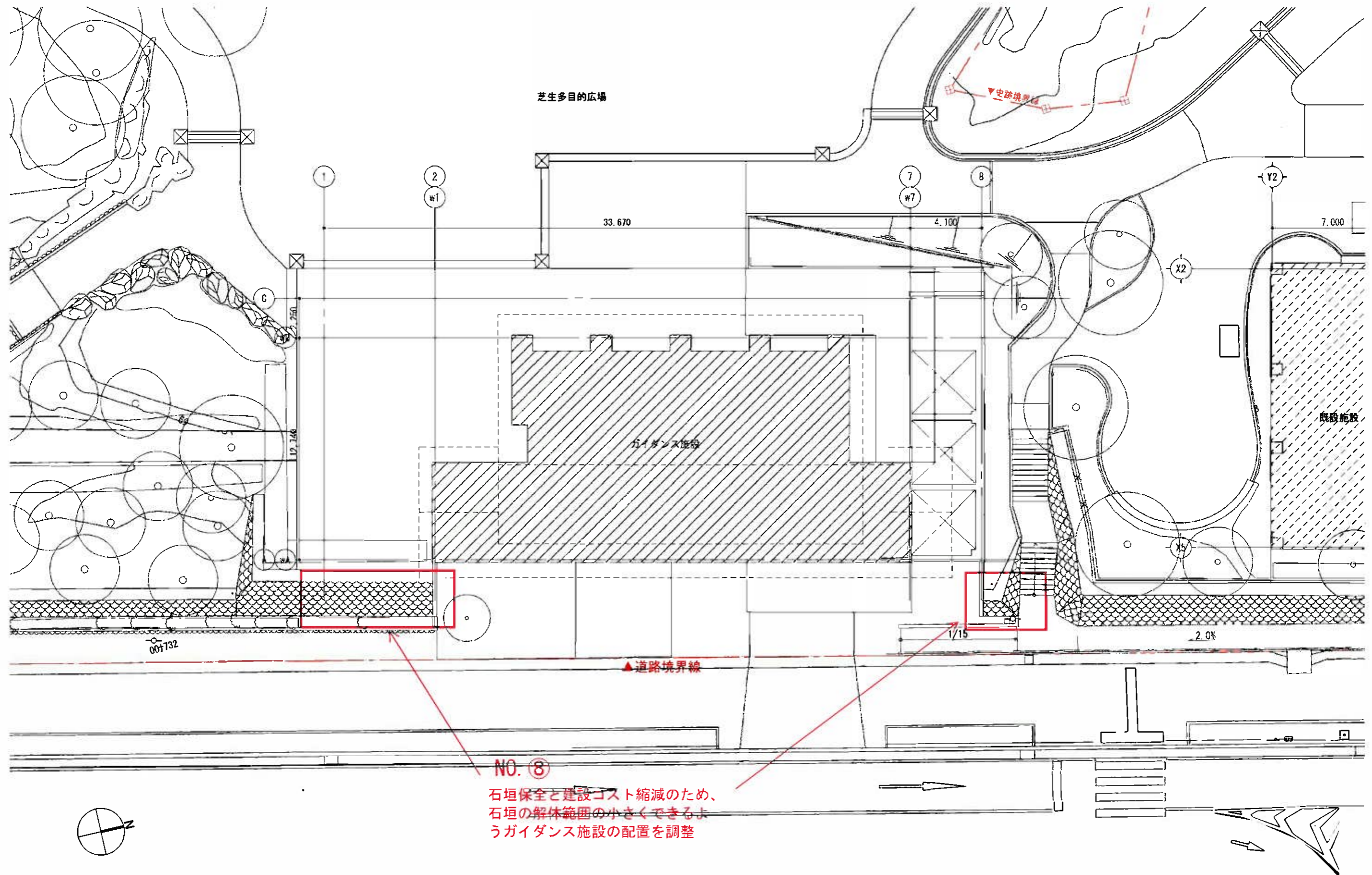
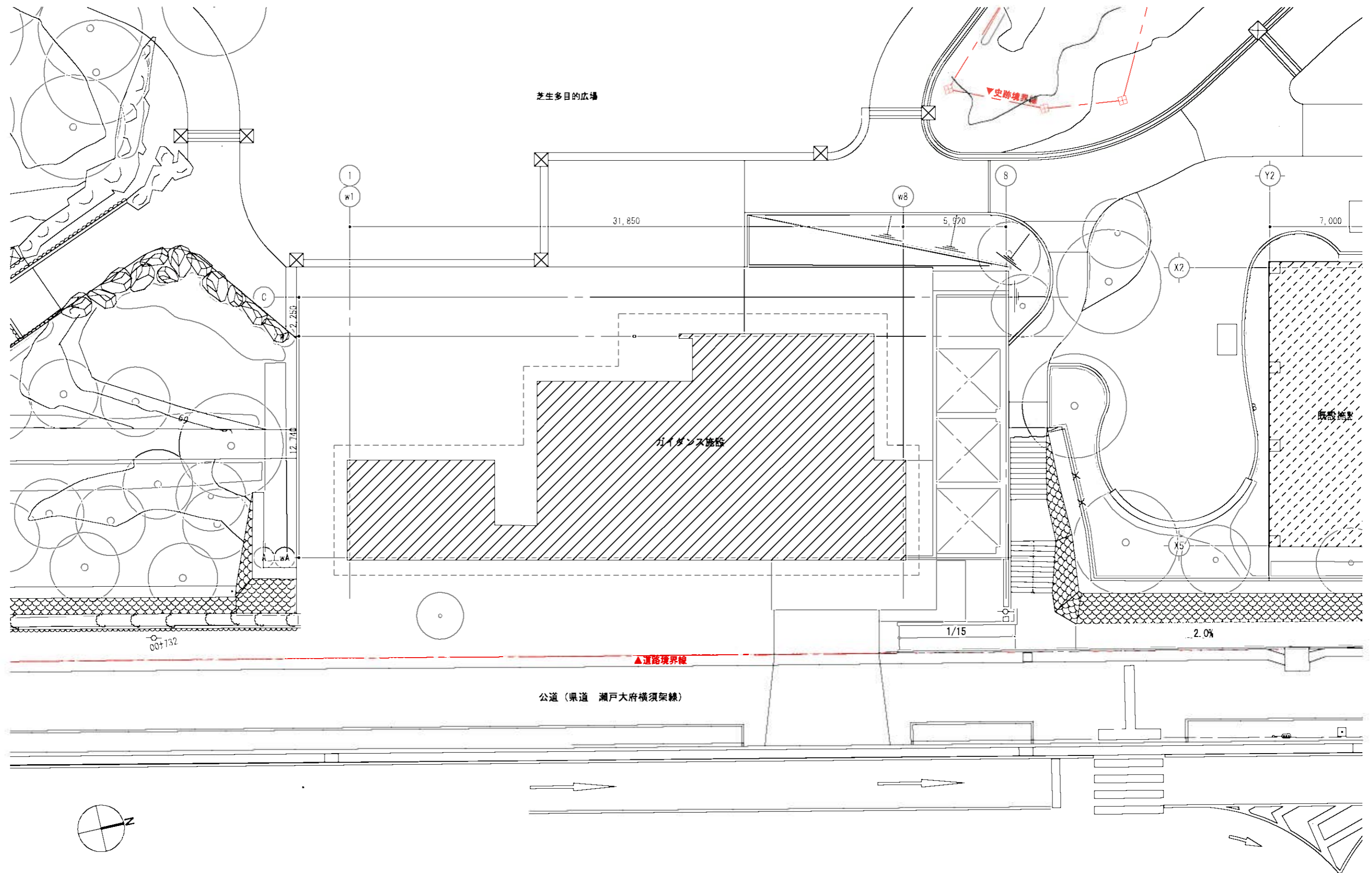


ガイダンス施設配置図

S=1:200

変更後





NO. ①

風除室から常設展示室までの動線上に受付及びスタッフ控えスペースを配置

NO. ⑦

常設展示室の天井内排煙用開口を3か所に分散することにより、1階の排煙用DS（ダクトスペース）による施設からの公園南西方向の眺望疎外を解消

NO. ⑥

来場者が、映像コンテンツ用の顔面スキャンをする際の順番待ちスペースを確保するため、客席後ろの通路を約1.0m拡張。

NO. ②

シャッターを閉めた状態でハイエース規模の運搬車両が、荷下ろしできるように、プラットフォームの奥行きを1.8mとし、シャッター位置を変更
美術品運搬ハイエース
全長4690、巾1690、高さ2140

NO. ③

シャッターを開けずに出入り出来る600巾程度のくぐり戸を設置

NO. ⑤

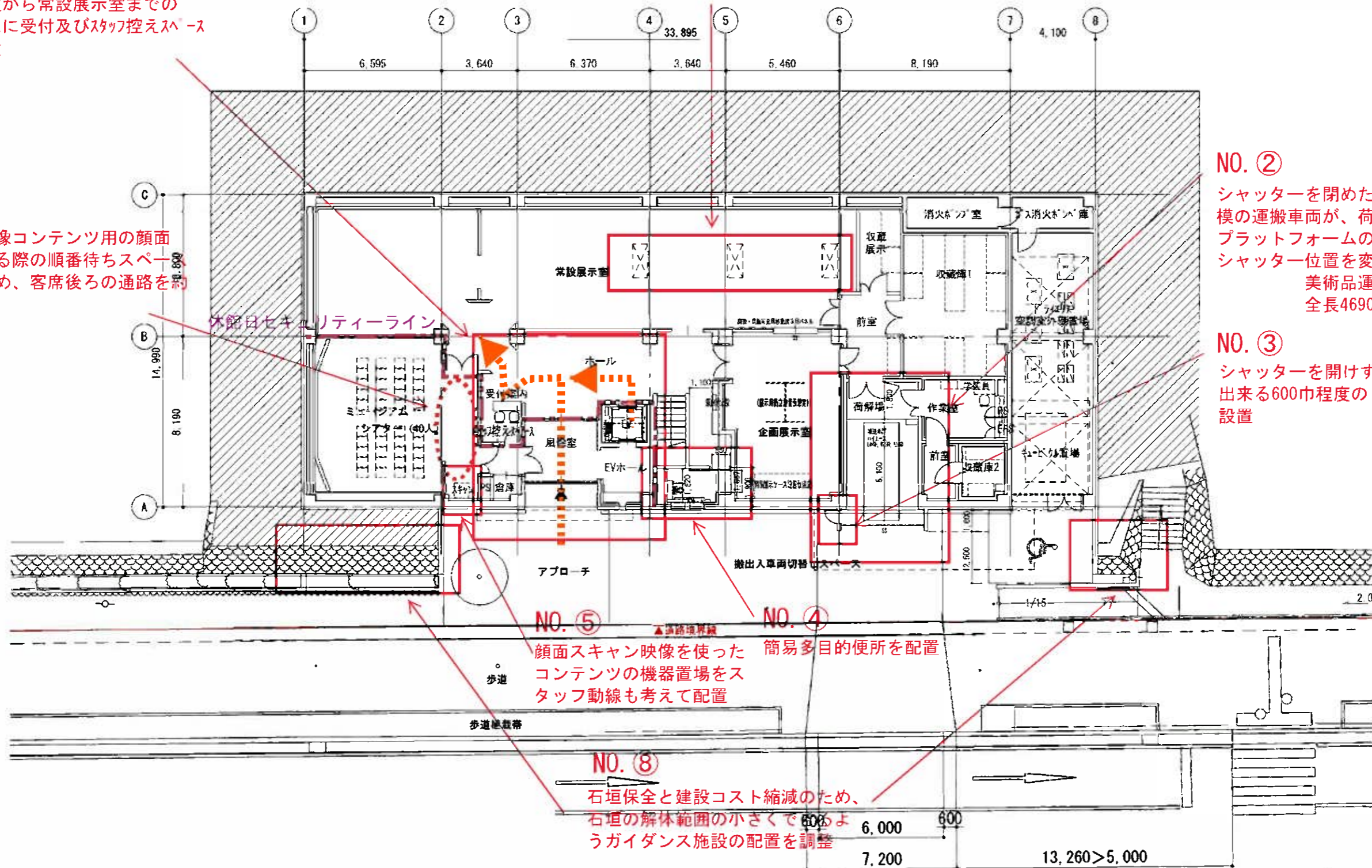
顔面スキャン映像を使ったコンテンツの機器置場をスタッフ動線も考えて配置

NO. ④

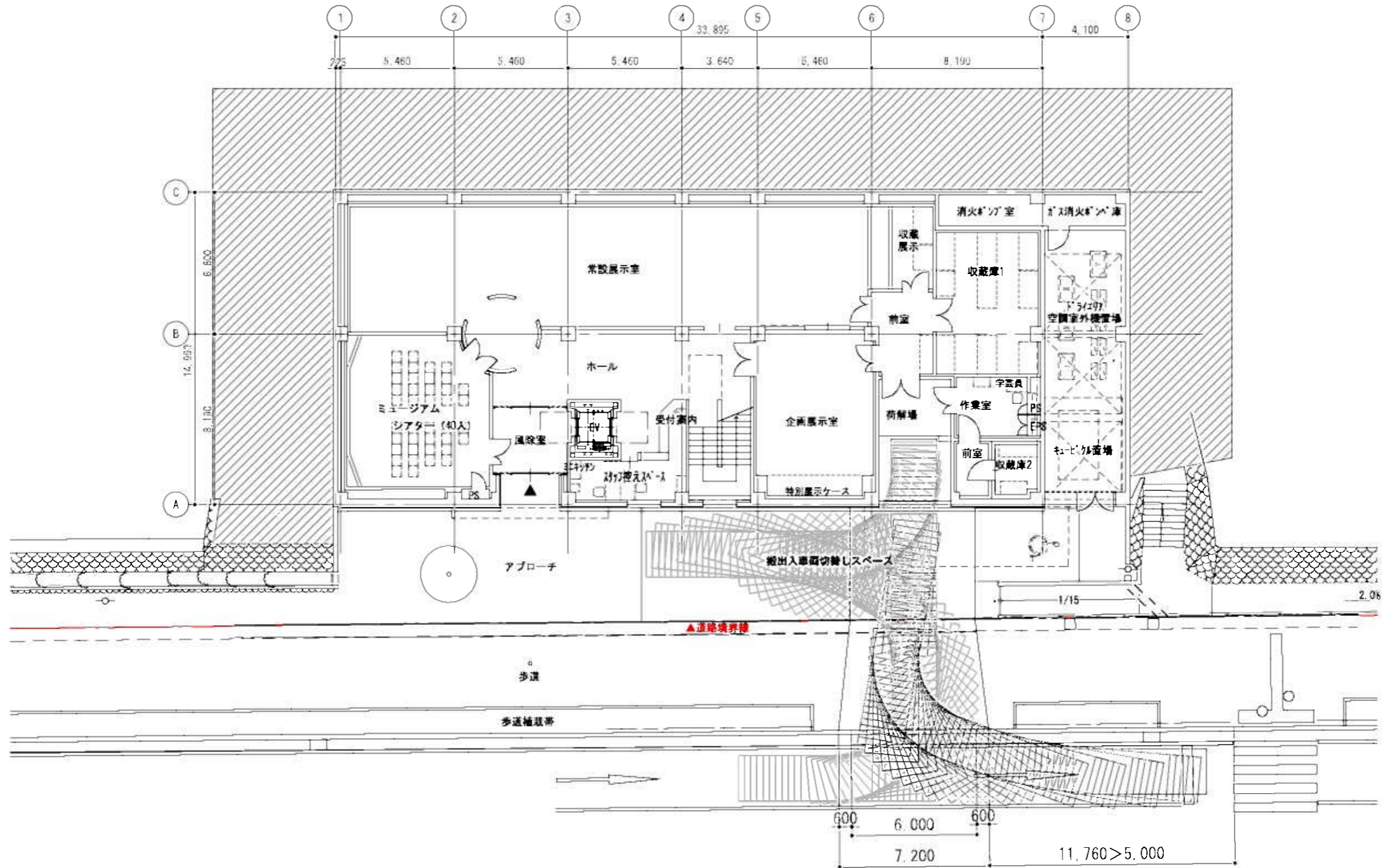
簡易多目的便所を配置

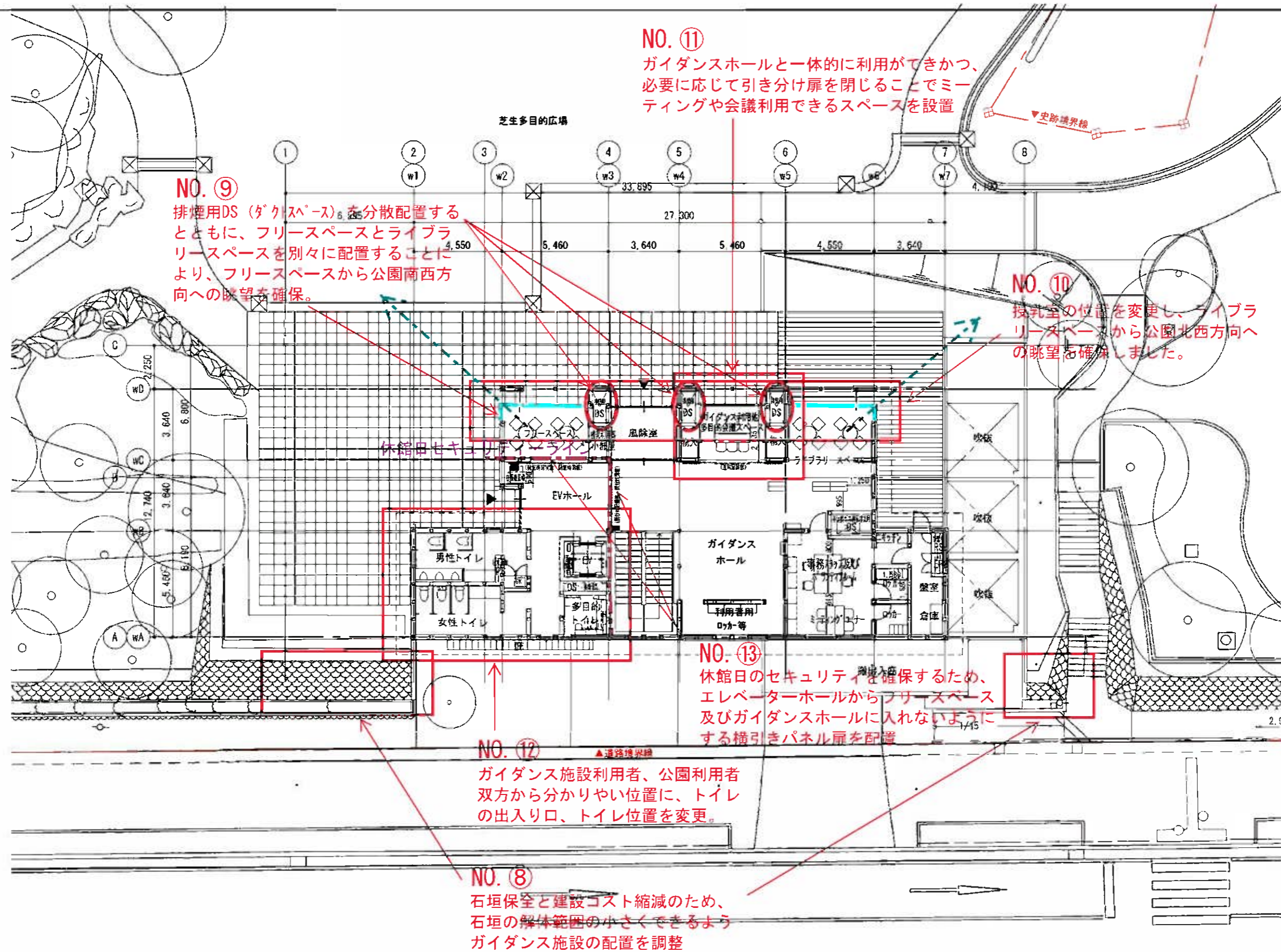
NO. ⑧

石垣保全と建設コスト削減のため、石垣の解体範囲の小さくで600mm程度のガイドンス施設の配置を調整



注) 本図の部品は別途のため、配置は仮定である。





NO. ⑨
 排煙用DS (ダクトスペース) を分散配置するとともに、フリースペースとライブラリースペースを別々に配置することにより、フリースペースから公園南西方向への眺望を確保。

NO. ⑪
 ガイドンスホールと一体的に利用ができかつ、必要に応じて引き分け扉を閉じることでミーティングや会議利用できるスペースを設置

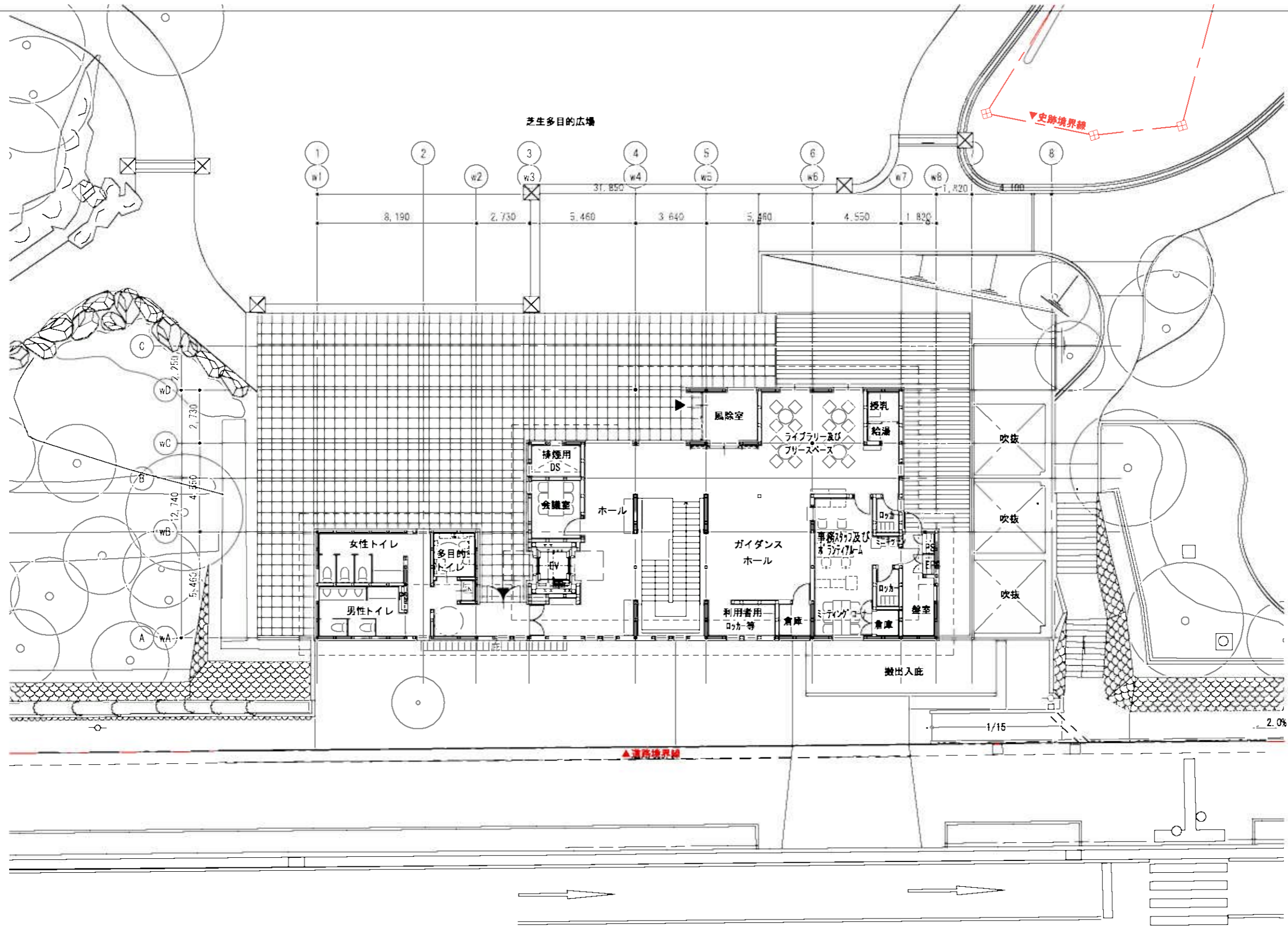
NO. ⑩
 授乳室の位置を変更し、ライブラリースペースから公園北西方向への眺望を確保しました。

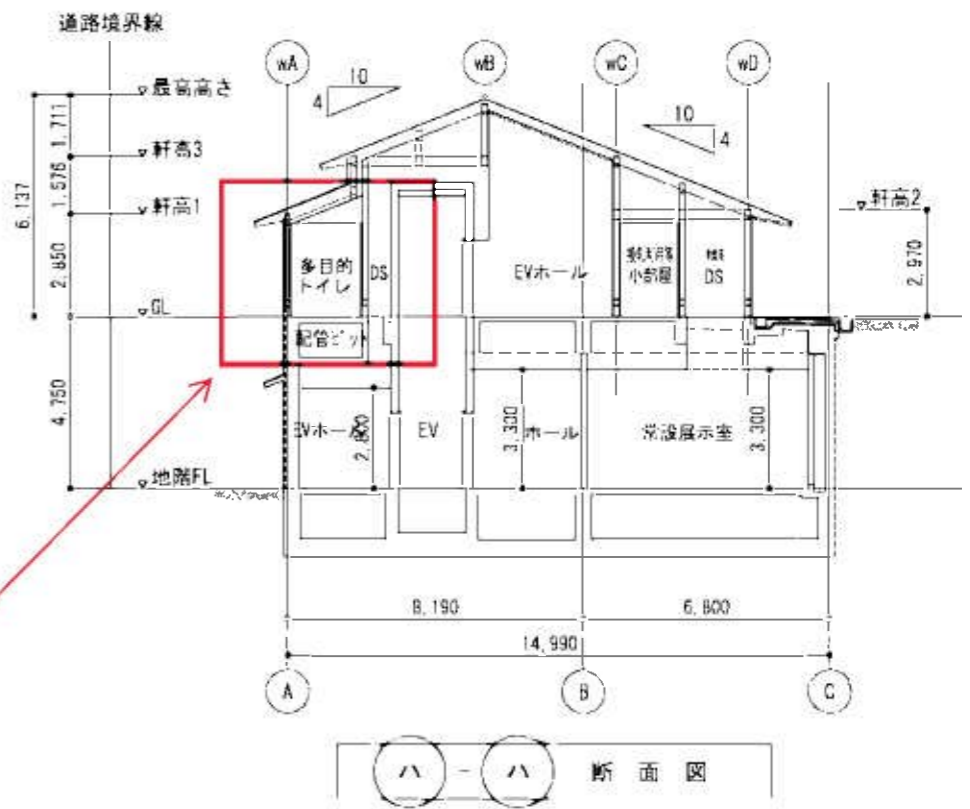
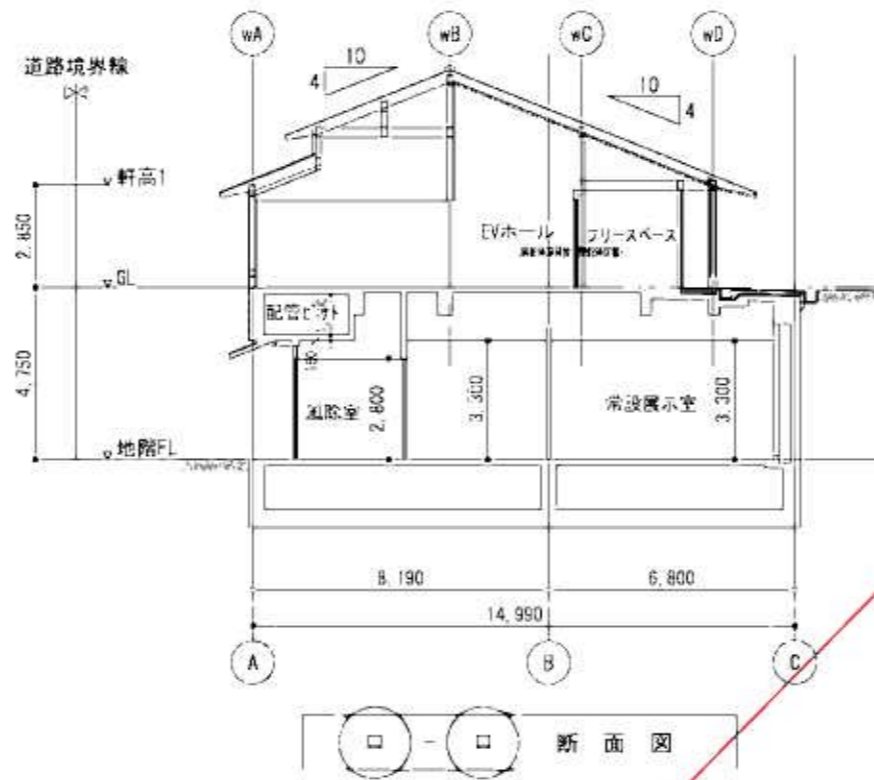
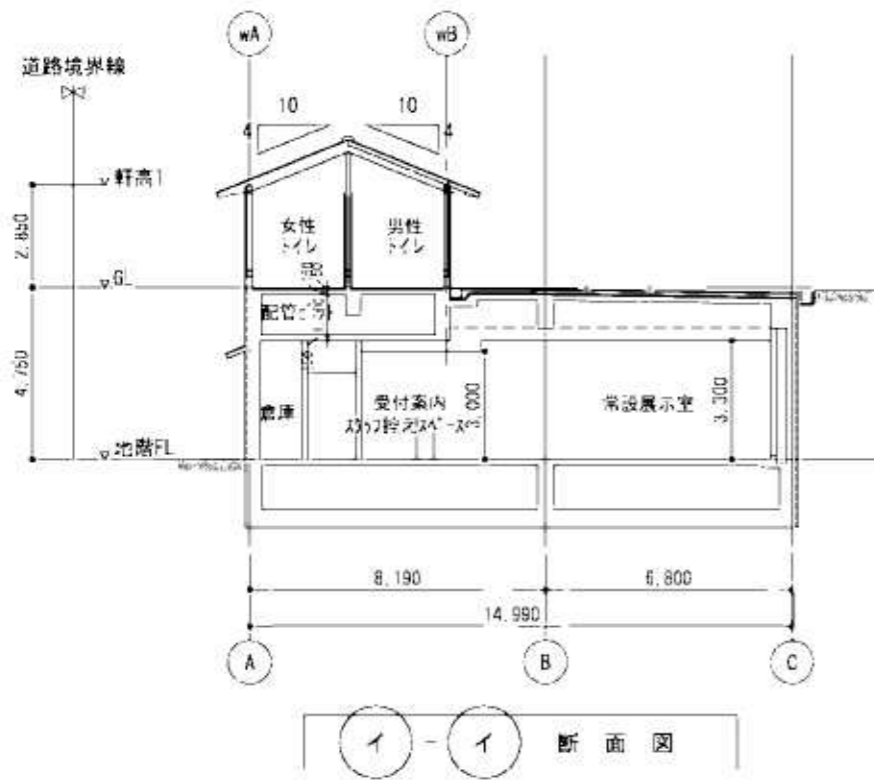
NO. ⑫
 ▲道路境界線
 ガイドンス施設利用者、公園利用者双方から分かりやすい位置に、トイレの出入り口、トイレ位置を変更。

NO. ⑬
 休館日のセキュリティを確保するため、エレベーターホールからフリースペース及びガイドンスホールに入れないようにする横引きパネル扉を配置

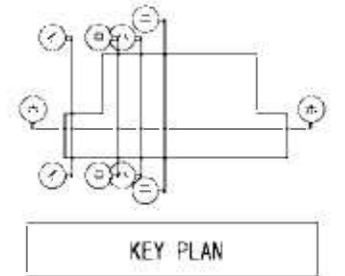
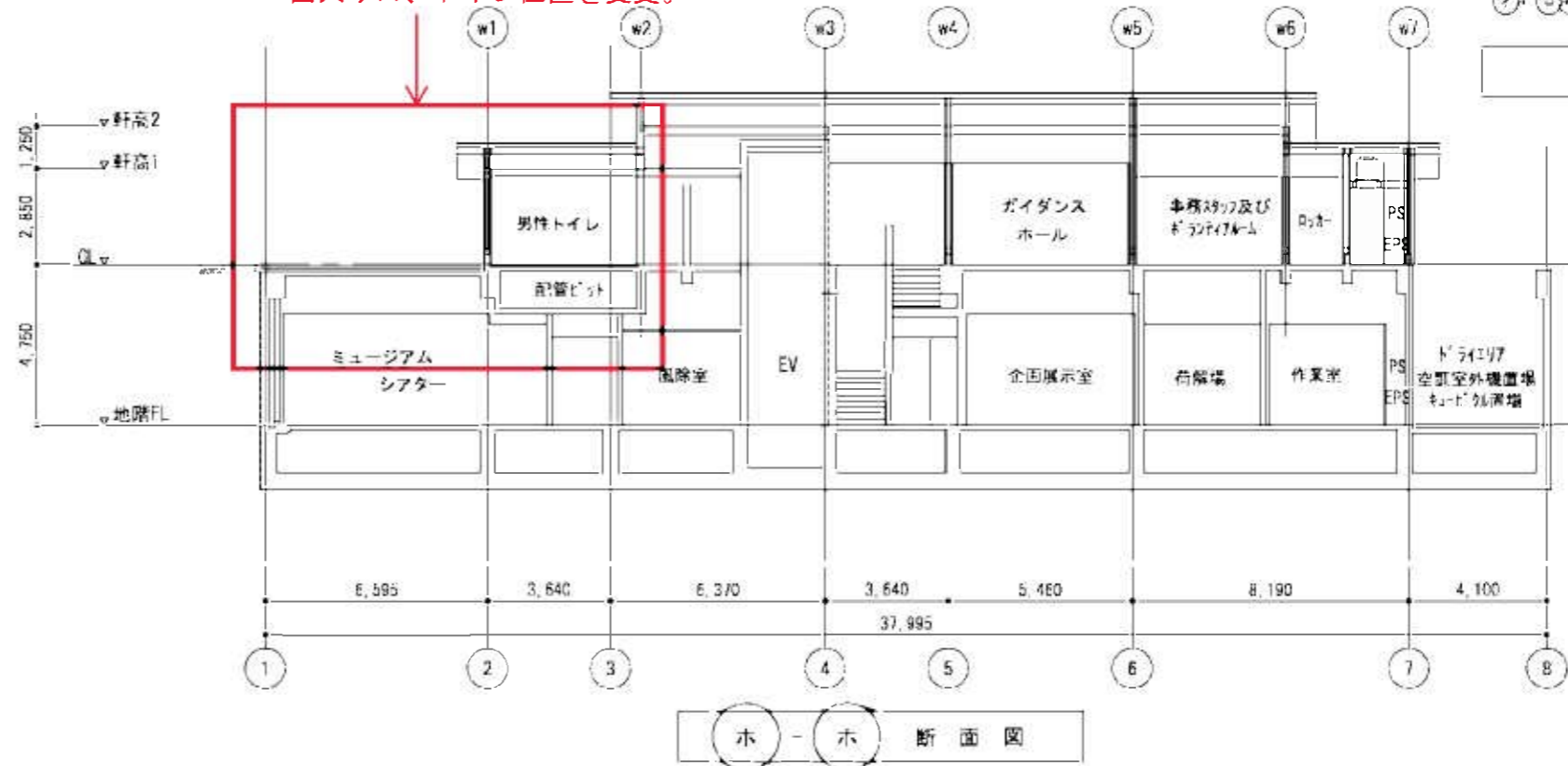
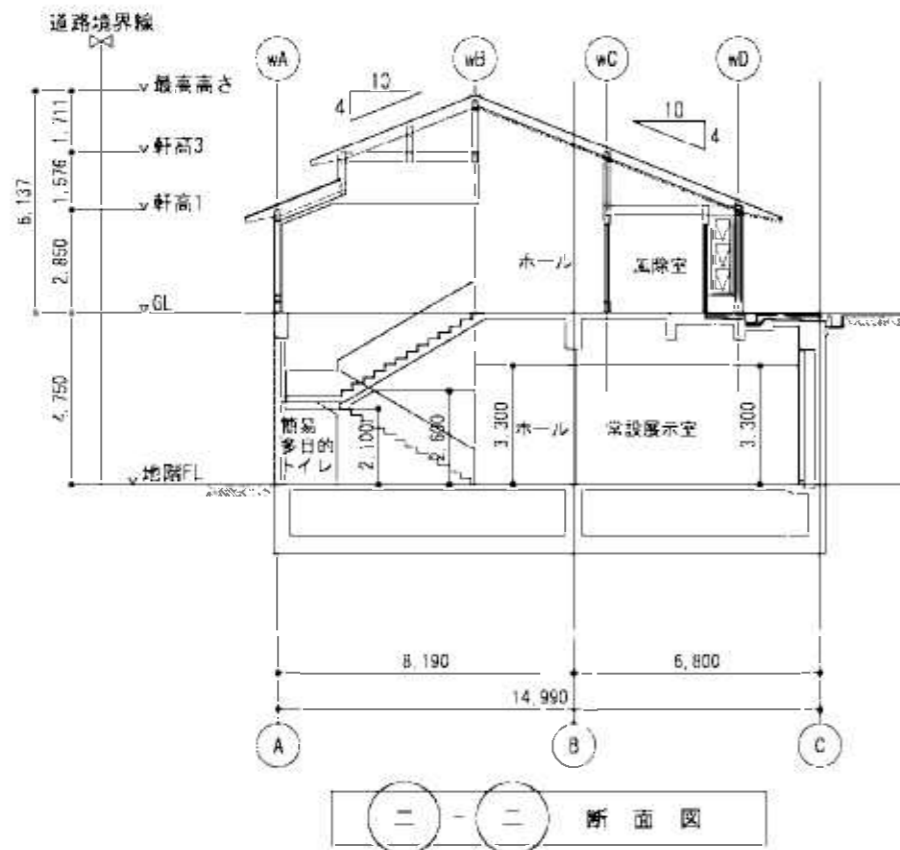
NO. ⑧
 石垣保全と建設コスト縮減のため、石垣の解体範囲の小さくできるようにガイドンス施設の配置を調整

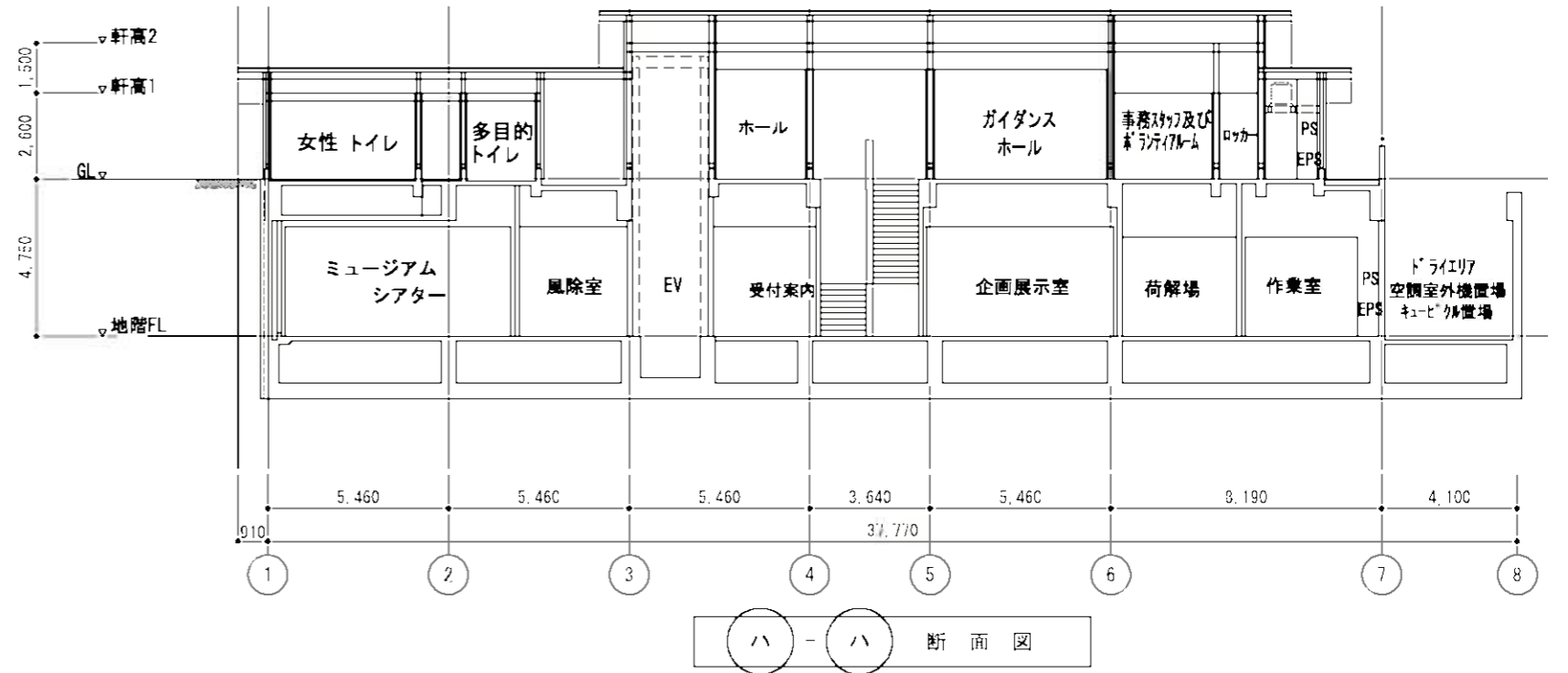
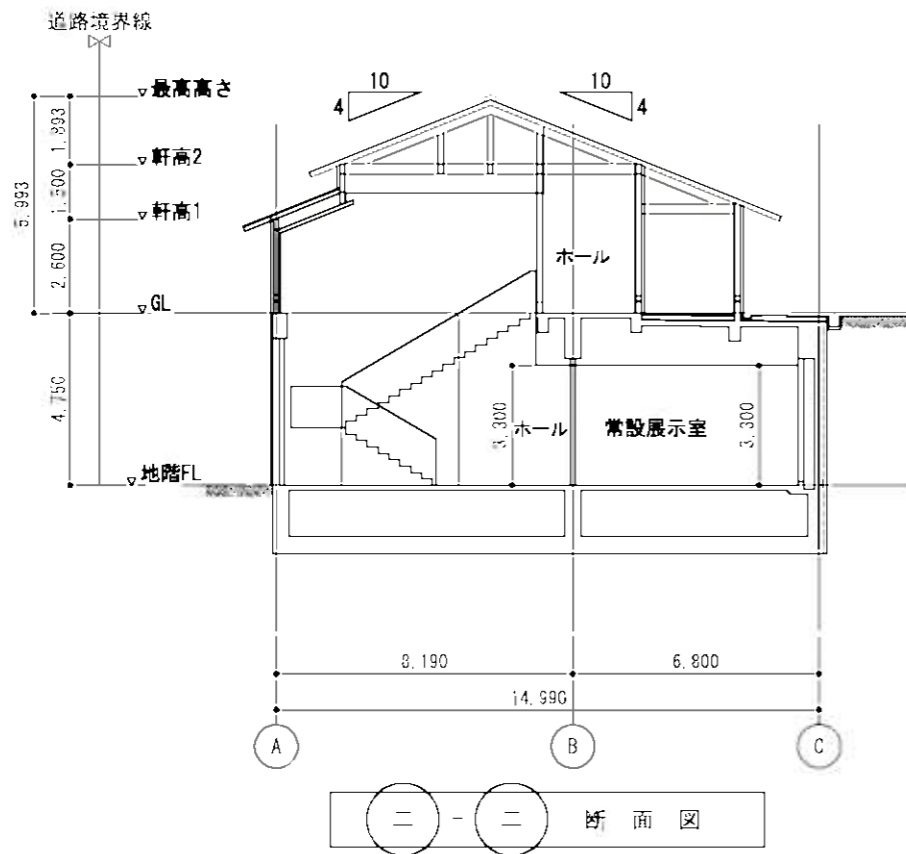
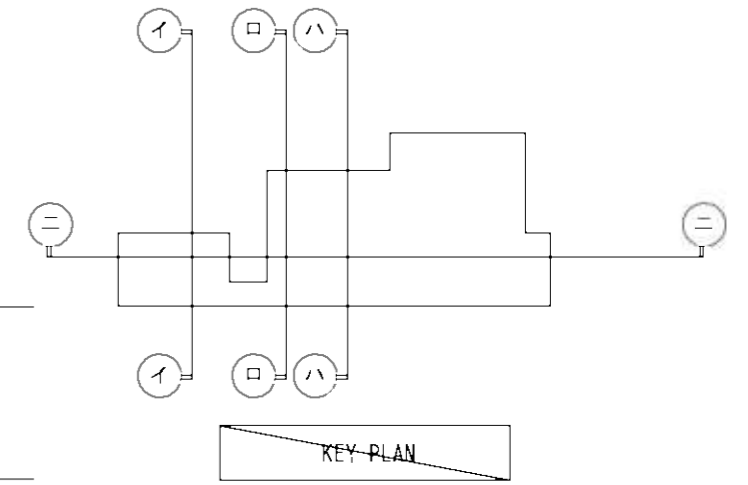
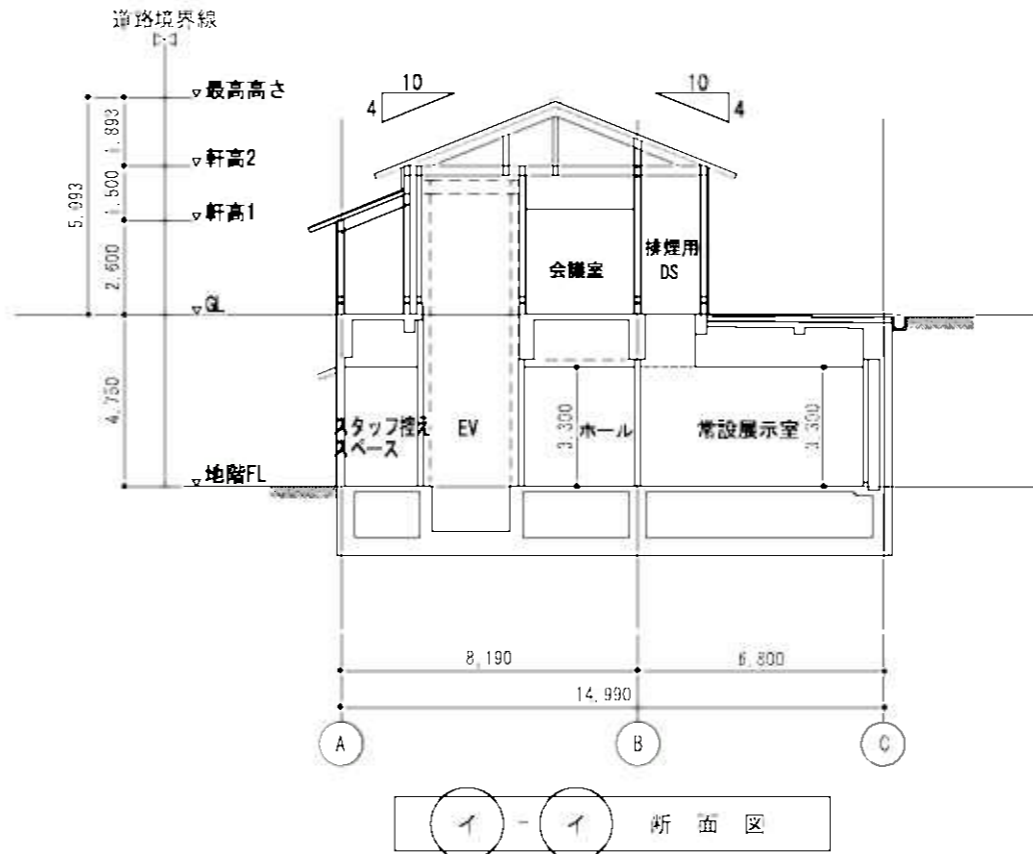
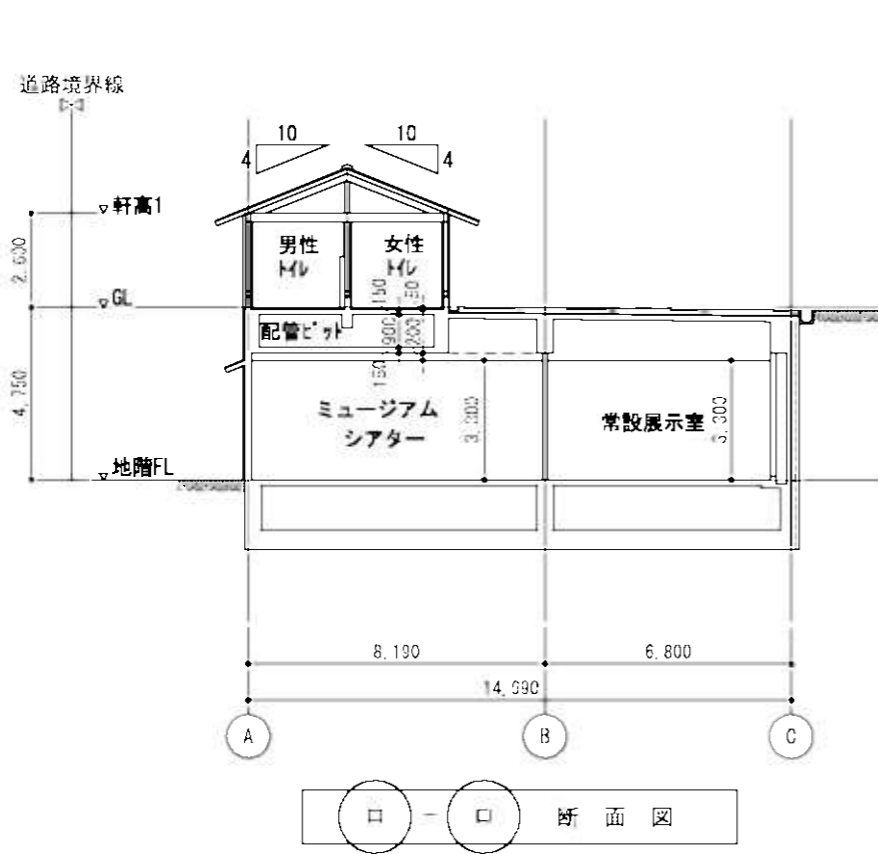
注) 本図の欄目は別途のため、配置は仮想定である。



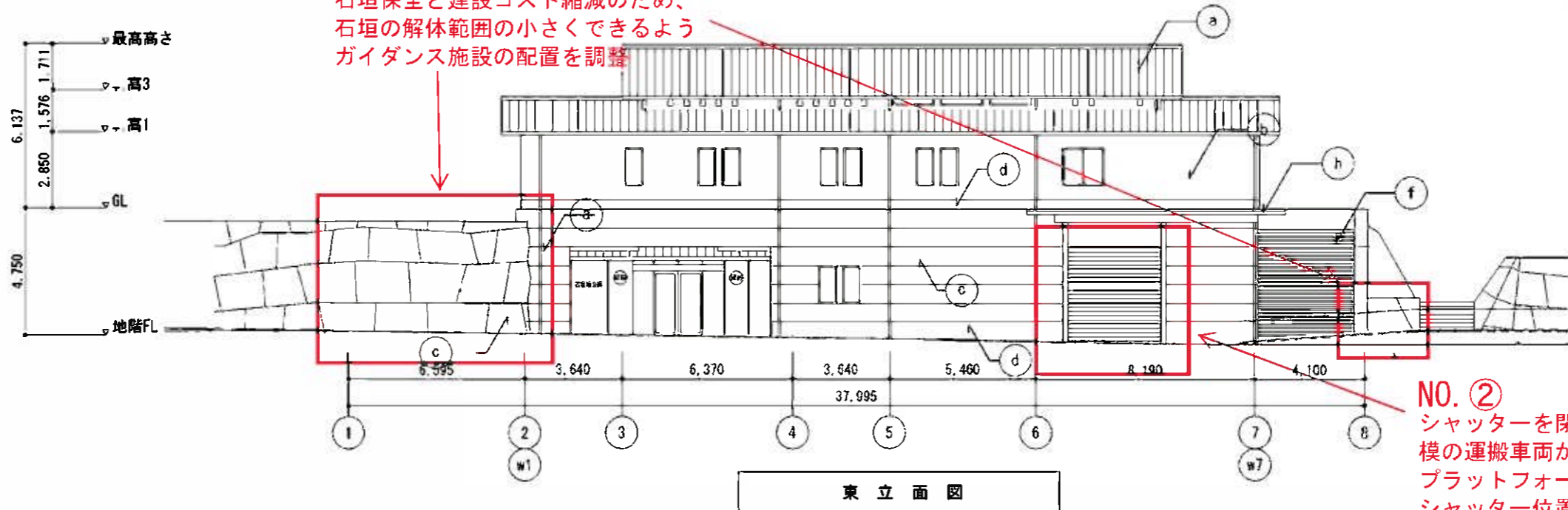


NO. ⑫
 ガイドンス施設利用者、公園利用者
 双方から分かりやすい位置に、トイレ
 出入り口、トイレ位置を変更。



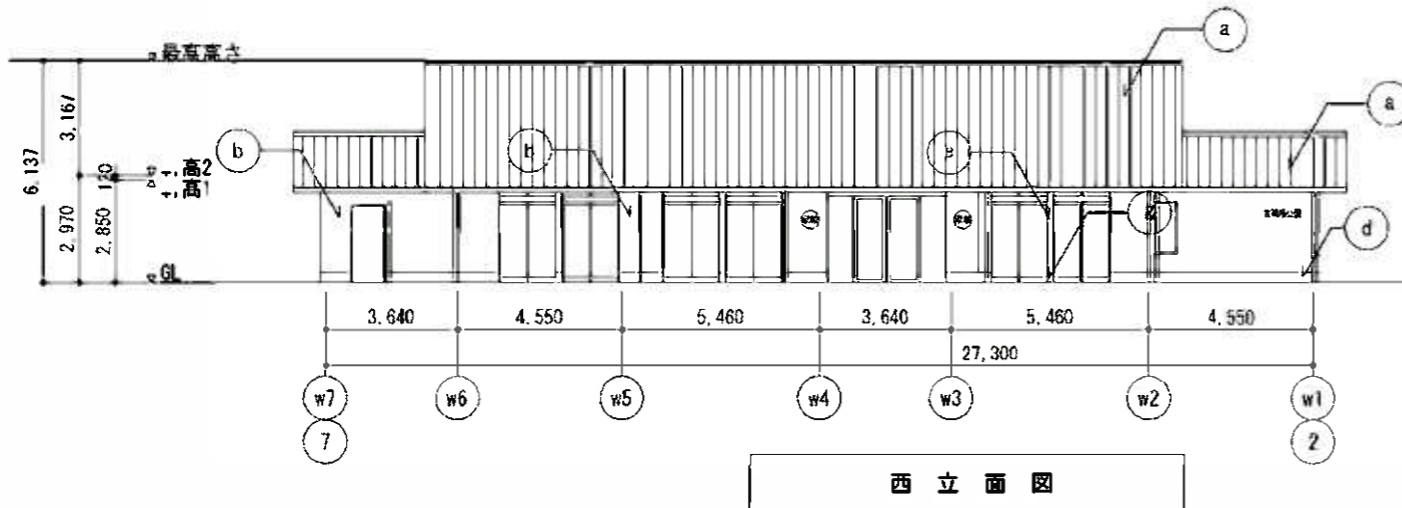


NO. ⑧
石垣保全と建設コスト削減のため、
石垣の解体範囲の小さくできるよう
ガイダンス施設の配置を調整

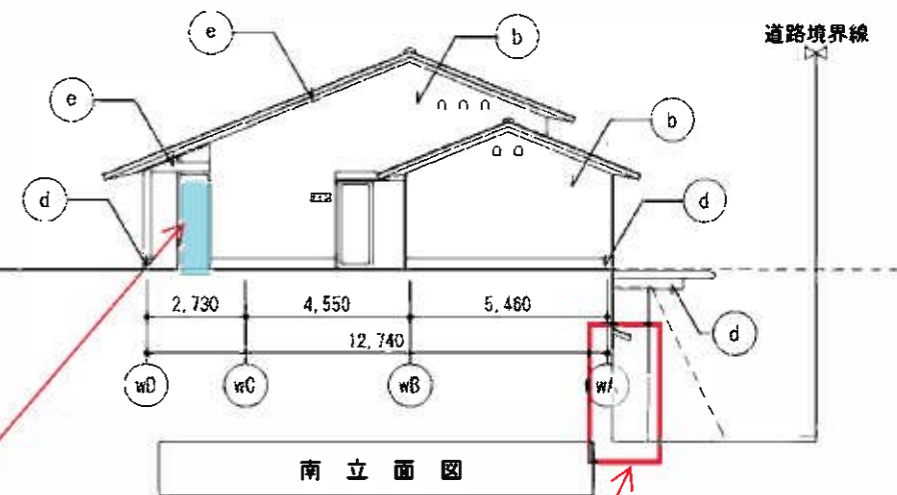


東立面図

NO. ②
シャッターを閉めた状態でハイエース規模の運搬車両が、荷下ろしできるように、プラットフォームの奥行きを1.8mとし、シャッター位置を変更



西立面図

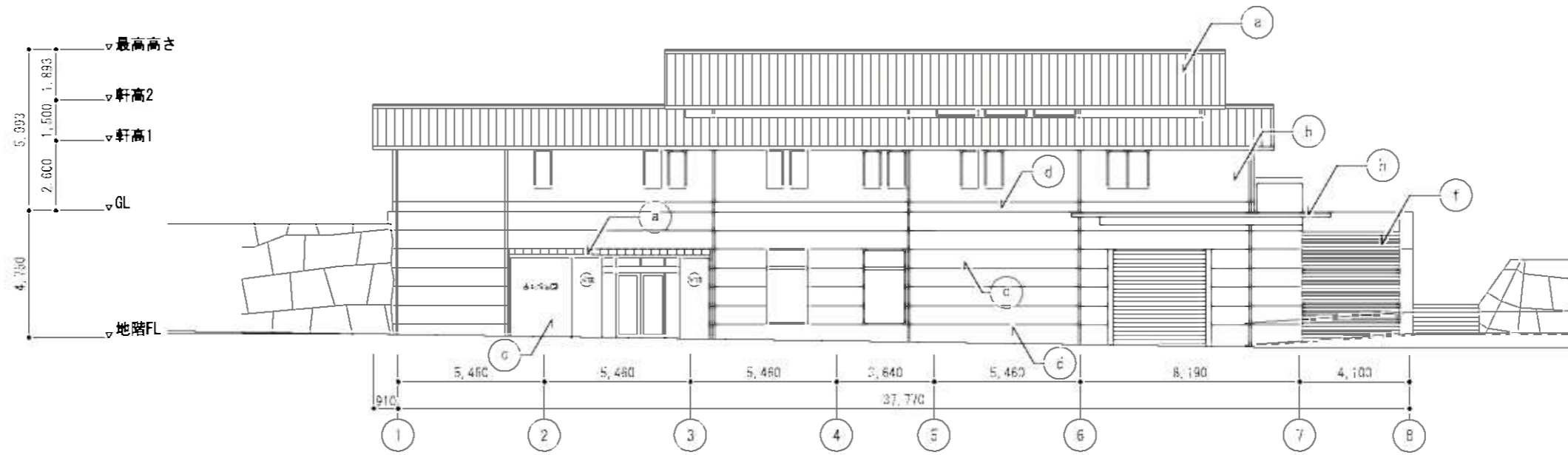


南立面図

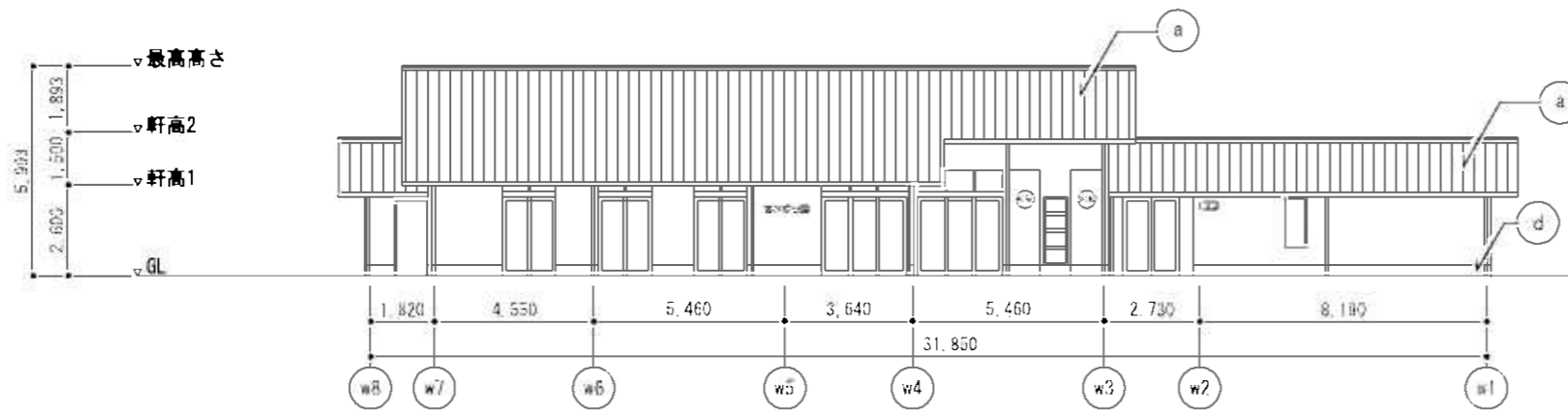
NO. ⑨
排煙用DS (ダクトスペース) を分散配置するとともに、フリースペースとライブラリースペースを別々に配置することにより、フリースペースから公園南西方向への眺望を確保。

NO. ③
シャッターを開けずに入出入り出来る600巾程度のくぐり戸を設置

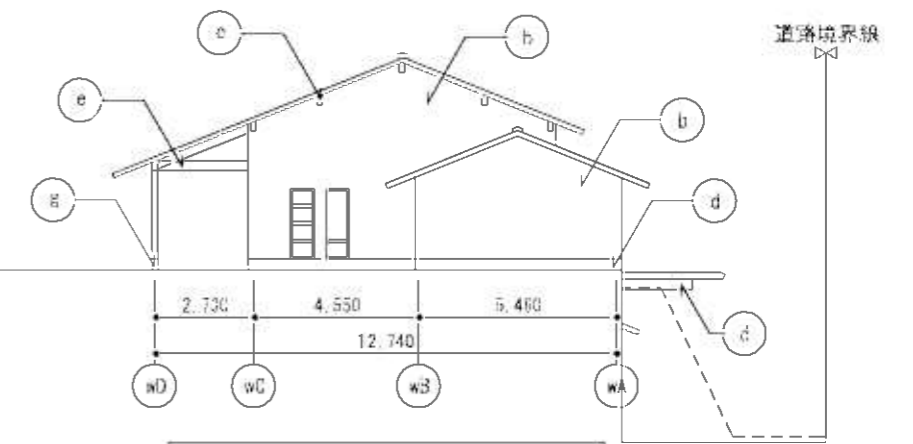
Ⓐ	金属葺	Ⓕ	アルミ目隠しルーバー
Ⓑ	既製品窯業系サイディング張り	Ⓖ	柱脚金物 SUS HL
Ⓒ	コンクリート打放しの上、低汚染型仕上塗材	Ⓖ	金属葺板 (屋根同材)
Ⓓ	コンクリート打放しの上、撥水材		
Ⓔ	木部アラワシ部分 木材保護塗料		



東立面図



西立面図



南立面図

Ⓐ	金属葺	Ⓕ	アルミ自隠しルーバー
Ⓑ	既製品窯業系サイディング張り	Ⓖ	柱脚金物 SUS HL
Ⓒ	コンクリート打放しの上、低汚染型仕上塗材	Ⓖ	金属葺板 (厚板同材)
Ⓓ	コンクリート打放しの上、撥水材		
Ⓔ	木部アラワシ部分 木材保護塗料		